

これからの町会等活動の在り方



2023年9月26日
柏市地域協働を考える会
会長 秋元康雄

～これからの町会等活動の在り方～

1. 町会等活動の課題

最大の課題は、**担い手不足、未加入増加**

理由は、

- 町会活動は忙しい
特に班長や役員になると、忙しい
- 班長や役員をやりたくないから町会を
辞める、加入しない

防災活動

環境美化活動

防犯活動

見守り活動

サロン活動

お祭り

運動会

助け合い活動

グラウンド
ゴルフ大会

色々な活動を全部担っているから忙しい

～これからの町会等活動の在り方～

2. 対応策（提案）

活動の一部を、町会から独立した組織、これらのうち一つだけに取り組むグループ、専門知識をもつグループに任せてみませんか。



- 何かの活動に特化できれば、それならやってよいという人も多くいる。
- 防犯、防災、サロン活動、助け合い活動等すでにボランティア団体等別組織で運営して、そこに一部資金援助等している町会もある。
- 地域にボランティア組織やサークル等があるなら、そこと連携する。

～これからの町会等活動の在り方～

2. 対応策（提案）

期待される効果は、

- 町会が**直接運営する活動が減る**とともに、さらに深い活動に通じる。
- ボランティア組織を通じて、自町会だけでなく、近隣の町会と一緒に活動することも考えられ、**活動の輪が広がる**。

それでは、

**「町会等とボランティア団体との連携」の
事例報告を致します。**

～**布施新町町会と
布施新町いきいきネットワークの連携**～

講師：

布施新町いきいきネットワーク相談役

内山 弘行 様

経歴 2011年 布施新町自治会支部長

2012年 布施新町いきいきネットワーク副代表